

陽だまり通信

特集

北米視察ツアー!!



北米視察ツアーでお世話になった方々
左: Garys.Clark医師と夫人 右: Lee.Pickler先生と夫人



CONTENTS

特集 北米視察ツアー!!

今年も「サンチェリー健康フェスティバル」に参加!
「あまのっ子」のコーナー／みなさまの声／施設情報
おひさま カラフル教室

<http://www.amano-reha.com>

特集

2013 北米視察ツアー

リハビリ部 三浦 有紀

6月22日～30日にかけて、社会医療研究所が主催する「2013北米視察ツアー」に天野理事長とともに参加させて頂きました。ツアーでは、オハイオ州のクリープランドにある様々な病院や施設を見学し、最新の医療機器や医療制度についての説明を受けました。また、ホスピスや高齢者向けの施設、医学部や薬学部のある大学の見学にも行くことができました。

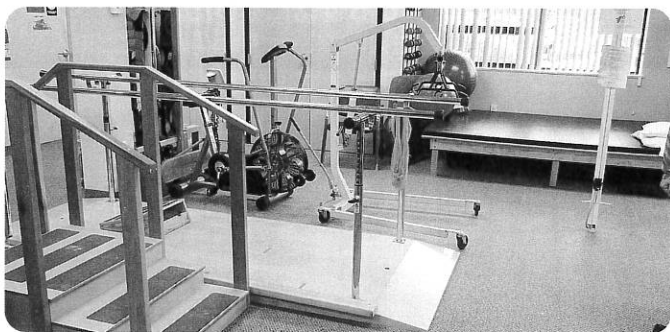


現在のアメリカでは、ACO (Accountable Care Organization) というシステムが推奨されています。このシステムは、患者さんのために質の良い医療を提供することと医療費の削減が大きな目標です。ここでいう医療の「質」は、在院日数の短縮や再発率が低いことなどで評価されます。このシステムの構築には、急性期から退院までに関わる病院、退院後に通院する病院や、在宅ケアを行う各機関の連携が大前提となっています。つまり、患者さんにとりまく各病院や施設が「丸」となって

患者さんのケアを行うようになっていきます。

アメリカでは、国民全員が医療保険に加入しているわけではありません。日本に比べ医療費は高く、「早く退院すること」が患者さんにとっても病院にとっても重要なこととなります。そのため、様々な工夫がなされていきました。その工夫とは、①入院時から退院に向けてのフォローをスタートすること②医療スタッフの中で退院に向けての指揮を取る人が明確であること③退院後の生活についての情報が得やすいことなどです。

また、アメリカでの高齢者向け施設やホスピスの見学では、患者さんの尊厳について考えさせられました。患者さんに「自分らしく」過ごしてもらうことの大切さにも改めて気付かされました。「自分らし



さ」の受け取り方は、国によっても様々ですが、患者さんの言いなりでなく、本当に患者さんに必要なことを見極めることも大切だと思いました。アメリカに行き、普段の当院の様子を振り返ると、当



り前になって見えにくくなっていた問題点が明確になりました。今後も「患者さんのため」をモットーにそれぞれの仕事にまい進し、各部署各施設での連携を深めていけるよう尽力します。

今年も「サンチェアリー健康フェスティバル」に参加！

「地域とともに、地域のために」

アマノリハビリテーション病院 リハビリ部 松田 啓一

地域の皆様にはすでに有名なようですが、私たちの病院のすぐ近所に甘日市のスポーツセンター「サンチェアリー」があります。県内トップレベル(ひよつとしたら全国トップレベル)の甘日市が誇るスポーツセンターです。

このサンチェアリーで去る7月15日(月)(海の日)に健康フェスティバルが開催されました。今年で2回目になります。私たちアマノリハビリテーション病院も特別協賛という形で去年に引き続き参加させて頂きました。私たちの標語(というか地域の皆様との「お約束」)である「地域とともに、地域のために」の実践の一環です。今年も、地域の皆様の健康

増進のきっかけづくりをコンセプトに様々なイベントを用意しました。例えば、(誰もが内心、気にしてる?)体脂肪や血管年齢などを測定し、その結果に基づいて当院医師が健康増進のアドバイスをさせて頂いたいたり、足圧測定で日ごろの足の負荷チェックをしたり、あるいは車椅子体験コーナーを用意したり、などなどです。酷暑の日にもかかわらず、約2800人もの方が来場してくださりました。

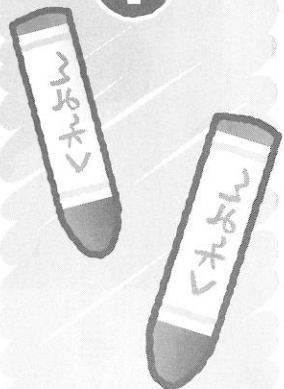
去年の反省に基づいてスタッフ一同、知恵を絞って企画、実行したつもりですが、終わってみるとやはり色々反省点が出てくるものです。特に来場された皆様のアンケートは大変貴重な資料となりま

した。私たちアマノリハビリテーション病院では、医療という私たちの技術を地域の皆様の生活に一層身近なものにしていくよう、今後も関係機関の皆様と連携しながら様々な活動を展開していきたいと思っております。



あまの保育園

「あまのっ子」のローラー



思いっきり遊ぼう！

本田 徳子

子どもは、遊びを通して仲間との関係を育て、一人ひとりの成長が促されます。幼い子ども達が、大人の仲立ちに助けられながらも、やがて様々な遊びを、子ども同士で楽しむようになります。

遊びは、子ども達にとって主体的な活動であり、また遊びには、人として成長していくためのあらゆる要素が含まれています。

★プール遊び

開放感をしっかりと味わうことができるプール遊びは、子ども達の大好きな遊



びです。水の中でワニ泳ぎをしたり、寝っ転がったり、勇気をだして顔つげにチャレンジしたり…。

プール納めの日には、自分が出て来るようになったことを、みんなの前で披露しました。たくさん拍手とご褒美のメダルを貰って、子ども達は得意。日に焼けて本当にたくましくなりました。



★小麦粉粘土遊び

粘土の柔らかな触感が指先を刺激し、形がさまざまに変化します。この不思議な触感が子ども達は面白いのです。水の量を加減すると粘土の硬さや触覚が変わり、「これへび」、「これお団子」などと、子ども達の想像力も一段と掻き立てられます。子どもの「素」の表情が表に出やすいのがこの遊びです。



この時期に、しっかりと指先を使った遊びを楽しみたいと思います。

★リズム遊び

音楽に合わせて、いろいろな身体を動かす楽しさを感じるには、リズム遊びが一番。



何度も繰り返ししているうちに、「あーあれだな」と子ども自身もわかって、身体を動かせるようになってきます。「とんぼ」は両手を広げて走ります。集団の渦を感じ、風

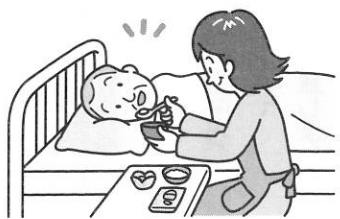


を切って走る感覚は、とても気持ちがいいです。どんなことでもいい、子ども達が時間を忘れて夢中になれる遊びがあればいいと思います。心が成長する時期に、満足のいく遊びにたくさん出会って欲しいと思います。

みなさまの声

① 3階東病棟に入院しています。僕のがままなお願いを、嫌な顔をせずに対応していただき、うれしく思っています。ありがとうございます。

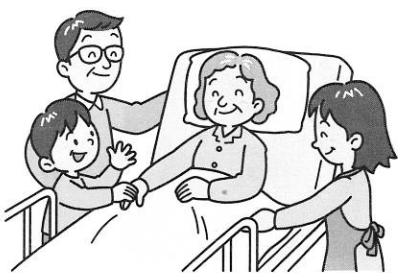
ご意見を頂き有難うございました。患者さんからの「ありがとう」と言われることが医療機関に働く職員が一番感激する一時です。このご意見を励みに、これからも努力して行きたいと思えます。



② 私は、この病院に1ヶ月ちょっと入院していました。本日退院できることになり、お礼の気持ちをお伝えしたくペンを取りました。3階西病棟でお世話になりましたが、スタッフの皆様がどんな時も明るく親切に対応して下さいました。リハビリをして下さった理学療法士・作業療法士の皆様も、なごやかにコミュニケーションを図りながら的確な治療をして下さり、杖なしでもスムーズに歩けるようになりました。衛生管理の行き届いた看護で本当に気持ちよく過ごさせていただきました。スタッフのみなさんありがとうございます。



ご意見有難うございました。このような患者様の声をお聞かせいただくことで、職員一同励みとなって居ります。ご丁寧にご意見いただいた事に感謝し、今後も精進したいと思えます。



③ 朝6時半から診察を待っています。モーニングコーヒーの無料サービスをして欲しいです。

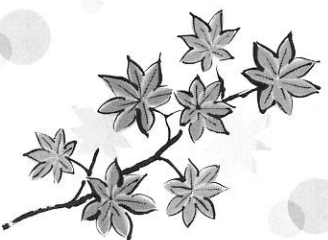
ご意見ありがとうございます。当院では、喫茶の施設など設けていないため、ご要望につきましては対応が困難でございます。

④ 最近、挨拶をしない職員が又ふえています。教育してください。

不快な思いをさせて、誠に申し訳ございませんでした。再度、各部門に徹底をはかるよう周知いたしました。今後につきまして、研修や声かけなど実施し、実行できるよりに教育していきたいと思えます。ありがとうございます。

も知らん顔、全く挨拶をしてくれません。どうして。

接遇教育を実施し、接遇能力向上をめざしていますが、まだ不十分なようで、今後更に徹底していきます。



⑤ 作業療法士の○○さんは、こひびから挨拶して



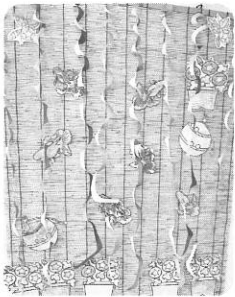
施設情報

医療法人ハートフルのさまざまな施設で行われた催しをご紹介します。

あまのクリニック

医療デイケアにて、「夏祭りを開催致しました！」

8月26日(土)、皆様の「夏祭りに行きたい」とのリクエストを受け、初めて夏祭りを開催致しました。ゲーム(水風船釣り、輪投げ、くじ引き)に参加して頂いた後、かき氷を作り、夏祭りの雰囲気味わって頂きました。スタッフも浴衣姿で参加し、皆さんと一緒に、賑やかに楽しいひと時を過ごす事が出来ました。ゲームで取られた景品は持って帰って頂き、とても好評でした。夏祭りの雰囲気を出す為、部屋の模様替えにはとても苦労致しましたが、また来



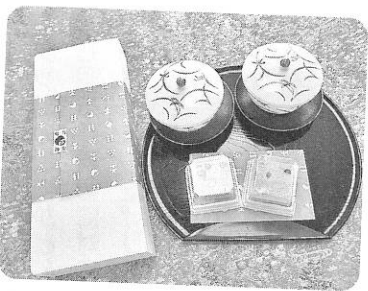
年もぜひ実施したいと思えます。

通所リハビリ施設情報

「敬老会」

クリニック通所リハビリでは、8月下旬から当法人ホームページ「チャレンジブログ」で通所リハビリの様子や、介護保険・リハビリに関する情報を発信しています。ぜひご覧ください。

さて、9月の第2週に敬老会を行いました。いつも以上においしいお菓子も用意して



「おもてなし」しました。

通所リハビリでは季節ごとにイベントやボランティアさんによる音楽会などを開催しています。

すべては利用者さんの笑顔のために…。

ハートフルあまの

「外出」

7月16日(火)、ご利用者様2名とともに、送迎車に乗ってアルパークへ行って来ました。

まずはフードコートで腹ごしらえ!

職員と一緒にねぎとろ丼やぶっかけうどんを堪能しましたが、何か足りない様子。やはり甘い物は別腹!のご様子で、美味しそうにデザートもペロリと食べておられました。



その後はそれぞれ買い物したり、アルパーク内を散策したりして過ごされました。

お二人とも、しっかり腹ごなしが出来たのなら良いのですが、カロリー摂取が気になる今日この頃です!



ゆづりあまの

「敬老会」

9月。暦の上では秋となるこの月、ゆうゆうあまのスタッフ一同にとって、ご利用者一同にとって、とても特別な月です。

9月はゆうゆうあまのの敬老会があり、ボランティアの方による催し物(ハワイアンバンドの演奏や民謡、ひよつとこ踊り等)やご利用者によるクス玉割り、ご利用者への記念品の用意などスタッフ一同、この日のために心をこめて頑張りました。



▲写真はハワイアンバンド「クイックパレイ」のみなさんによる演奏のひとつです。

望海の里

「夏祭り」

今年も8月10日に夏祭りを開催する事が出来ました。



当日は暑さが厳しく、30分遅れての開始となりましたが、多数の入居者様、御家族様に参加して頂きとても盛り上がりました。

枝豆片手にビールを飲む方、炭坑節に合わせて踊る方など、思い思いに楽しまれていました。最後は花火を見て「わあ綺麗」と喜ばれていました。

熱中症の心配もありましたが、何事もなく楽しい時間となったようです。

「ハム」の買物

買い物を楽しんでもらおうと、月一回くらいのペースで買い物ツアーに出かけていますが、本来身近な楽しみである買い物をもっと頻繁にしたいという我々の思いに、セブンイレブンが応えてくださり、この夏から、移動販売車が週一回、定期的に来てくれることになりました。

初めての企画で、利用してもらえるか心配しましたが、冷たいデザートや、アイスもあり、なかなかの売れ行きで、その場で選んで、その場で手にする普通の買い物の楽しさを満喫された様子が、入居者様の表情から感じられました。



カーサミニア

「地域交流会」

8月4日カーサミニア地域交流会を開催しました。

当日は暑い中、沢山のご家族が来てくださり、ご入居者との交流を楽しめました。



オープニングはスタッフのピアノ演奏。皆様から温かい拍手をいただきました。

1階機能訓練室では、ご入居者の作品展示や食事・おやつの写真展示、またレクリエーションの体験コーナー、施設で取り組んでいる手作業リハビリなどを見て触れていただきました。2階3階では、ご家族とご入居者で職員手作りの射的やビンゴゲーム



行ない、楽しそうな笑い声を聞くことが出来ました。また、写真の展示・販売や普段の様子を収めたDVD観賞をしていただきました。

初めての試みでしたが、皆様の笑顔を見ることができ、心温まる一日となりました。

アマノリハビリテーション病院

「夏祭りを開催しました！」



アマノリハビリテーション病院では、毎年恒例の夏祭りを実施しました。

出店や、じゃんけん大会、職員によるフラダンスやよさこい、盆踊りなどを披露し、患者さんをはじめ、近隣にお

住まいのみなさまにも、楽しいひとときを過ごしていただけたと思います。今後も、地域のみなさまに親しまれる病院を目指していきたいと思えます。



おひさま 放課後等デイサービス カラフル教室を実施しました 発達外来課 東風早弥佳

発達支援教室おひさまの初の試みとして、夏休み限定の放課後等デイサービスを実施しました。放課後等デイサービスとは、学校に通っている体と心に何らかの心配事のあるお子さんに、生活能力向上のための訓練を行ったり、保護者のレスパイト等居場所づくりを提供するものです。

教室の名前は、「色々な個性を持った子どもたちが通える」という意味を込めて『カラフル教室』にしました。

教室では、トランポリンやブランコなど、家ではできないようなダイナミックな遊びをしたり、病院で提供される行事食に添えられるカードを作成したりしました。子どもたちもすぐに打ち解け、楽しく過ごすことができました。

保護者の方からは、「夏休み以外も通わせたい」「もっと

と長い時間、教室があれば良かった」などの意見を頂きました。

今後も地域の子どもたちが継続して訓練できる場、安心して楽しく過ごせる場を提供していくために、職員一同力を合わせて頑張っていこうと思います。



▲職員用のメモ用紙（紙はリサイクルです）



▲行事食（お月見）に添えられるカード

天野 純子…内科・リハビリテーション科 福田 裕恭…内科・心療内科 川上 恭司…循環器科 中島 康…内科・循環器科
山根 浩介…内科・放射線科 木村 浩彰…リハビリテーション科 日域 育子…リハビリテーション科 奥田 由香…皮膚科
河村理英子…小児科 西山奈緒子…内科・リハビリテーション科 榎津 優…心療内科 柏木紀代子…心療内科

アマノリハビリテーション病院

2013年7月現在

診療		月	火	水	木	金	土
午前 9時 ～12時	内科	中島 康 内科・循環器科	天野 純子 内科・リハビリ	山根 浩介 内科・放射線科	松下 宏子 内科・循環器科	山根 浩介 内科・放射線科	川上 恭司 循環器科
	心療内科・神経科	—	—	—	—	柏木 紀代子 心療内科	—
午後		—					

あまのクリニック

診療		月	火	水	木	金	土
午前 9時 ～13時	内科	山根 浩介 内科・放射線科	—	—	天野 純子 内科・リハビリ	—	—
	心療内科・神経科	榎津 優 心療内科	福田 裕恭 内科・心療内科	—	福田 裕恭 内科・心療内科	福田 裕恭 内科・心療内科	—
午後 2時 ～5時	内科	—	中島 康 内科・循環器科	—	—	—	—
	心療内科・神経科	福田 裕恭 内科・心療内科	—	—	福田 裕恭 内科・心療内科	—	福田 裕恭 内科・心療内科

*急患はこの限りではありません。お気軽にお問い合わせのうえ、受診してください。 *都合により、外来担当医が変更になる場合もございます。ご了承ください。



医療法人ハートフルは、みなさまへのよりよい情報提供に努めています。

医療法人 ハートフル <http://www.amano-reha.com>

アマノリハビリテーション病院

廿日市市陽光台5-9 TEL.0829-37-0800

●診療科目 内科・リハビリテーション科・神経科・心療内科・循環器科・皮膚科

●診療時間 午前9時～12時

●休診日 日曜・祝日



あまのクリニック

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5151

●診療科目 内科・循環器科・心療内科・リハビリテーション科

●診療時間 午前9時～13時(受付は12時まで) 午後2時～5時

●休診日 水曜・金曜(午後)・土曜(午前)・日曜・祝日

●通所リハビリテーション ●重度認知症患者受け入れ

■高齢者デイサービスセンターゆうゆうあまの

廿日市市新宮1丁目13-1
廿日市市総合健康福祉センター あいプラザ内3F
TEL.0829-20-1620
電話対応可能時間 月曜～土曜可能
午前8時30分～午後5時30分

■地域活動支援センターハートフルあまの

廿日市市新宮1丁目13-1
廿日市市総合健康福祉センター あいプラザ内3F
TEL.0829-20-1624
電話対応可能時間 月曜～金曜
午前8時30分～午後5時30分

■訪問看護ステーションハートフルステーションあまの

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5212
電話対応可能時間 月曜～土曜 午前8時30分～午後5時30分

■アマノ居宅介護支援事業所

廿日市市串戸5-1-37
TEL.0829-31-5213
電話対応可能時間 月曜～土曜
午前8時30分～午後5時30分

■広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ

廿日市市新宮1丁目13-1
廿日市市総合健康福祉センター あいプラザ内3F
TEL.0829-20-1227
電話対応可能時間 月曜～金曜
午前9時30分～午後5時

■介護付有料老人ホーム望海の里

廿日市市宮島口東2-13-15 TEL.0829-56-4580

■介護付有料老人ホームカーサ ミーア

廿日市市陽光台3-1-3 TEL.0829-37-1133

■発達支援教室おひさま

廿日市市陽光台3-1-3 TEL.0829-37-1166
電話対応可能時間 日・祝日・水曜日除く 午前8時30分～午後6時